

いわむろ

コミュニティだより

岩室地域コミュニティ協議会
2024年7月1日発行
〒953-0132 西蒲区西中 860
tel 0256-72-8840 (コミ協事務所)
tel 0256-72-8814 (岩室出張所)
fax 0256-82-4484 (岩室地区公民館)
E-mail: iwamuro.comiky@kind.ocn.ne.jp

じ じょう かん こども 食堂



岩室地域児童館で開かれている「じじょうかんこども食堂」について紹介します。月2回開かれている「じじょうかんこども食堂」は、令和5年度にオープンしました。会を開くたびに利用者が増え、多い時には100名近い子どもたちや保護者の皆さんが笑顔で食事を楽しんでいる様子が見られます。子どもも大人も無料です。この活動を運営しているのは岩室地域児童館ボランティア運営協議会「りりふるの会」という児童館の活動を支援するボランティアのグループです。「じじょうかんこども食堂」は調理師、高校生、大学生、地域ボランティアの協力を得ています。その他「りりふるの会」では、学習支援・手芸・囲碁将棋・マジックなども実施しています。ボランティア活動を通じて住みやすい地域作りに貢献したいと考えています。

りりふるの会代表 福島美代



今年も400個の灯籠が静かに矢川を流れました

地域をつないで矢川灯籠流し

6/8
(土)



○受験生 増える思い出 減る時間 岩室中学校3年 大平 羽華	○流灯 <small>チャリン</small> おもいをのせて 照らし行く 岩室中学校3年 難波 俊成	○しゃりしゃりい なびく葉っぱの 演奏会 岩室中学校2年 森口 滯	○帰り道 田んぼがつつす 赤い空 岩室中学校2年 玉木隆太郎	○炭酸を 開けてシュワッと 夏の音 岩室中学校1年 田中 颯人	○梅雨あがり 大きなリョック かたつむり 岩室中学校1年 金子 心咲	○緑こく ふく風春の 弥彦山 和納小学校6年 藤井 陽真	○わんぱくだ 自然にふれる わなみの子 和納小学校6年 中澤 夕飛	○暗闇に 光る宝石 螢かな 岩室小学校6年 本間 杏	○春限定 田んぼに写る 田(多)宝山 岩室小学校6年 鈴木 実
--------------------------------------	---	---	--------------------------------------	---------------------------------------	--	------------------------------------	---	----------------------------------	---------------------------------------



第16回「矢川灯籠流し」が行われました。オープニングには堀西蒲区長より応援をいただくなか、岩中吹奏楽部による演奏が矢川に響き渡りました。また、俳句優秀作品の表彰式も行われ、大勢の小、中学生の活躍の姿が印象的な灯籠流しとなりました。



アンコールの声援も大きく大勢の観客を魅了して、会場は温かな拍手に包まれました。

令和6年度 岩室地域各団体の総会を開催

5/20
(月)

岩室中学校後援会、岩室交通安全協会、岩室地域社会福祉協議会及びコミュニティ協議会総務部会から54名の出席のもと開催しました。

各総会においては、役員を選任や事業計画(案)及び収支予算(案)について議事が行われ、全議案とも異議なく承認されました。



自治会紹介 石瀬自治会編

石瀬自治会長 有坂 洋



石瀬では『字誌 ふるさと石瀬』という225ページにおよぶ本が各家庭の書棚の一角を占めています。石瀬を誇るに足る一冊です。150世帯程度の集落でその歴史、村の営み、産業・施設の普及、教育・文化・伝承、風俗・習慣など幅広く、しかも住民自身がまとめ上げた本はそうそう滅多にありません。

1996(平成8)年6月20日発行、28年の歳月が過ぎました。7月4日付新潟日報下越南版には「おらつてのムラの歴史、おらつての手で残した、岩室・石瀬地区の字誌完成、老人ク有志が取材、執筆、物語や写真入れ面白く」の見出しで紹介されています。今の石瀬につながる過去を紐解く時、まずこの本を手に取ります。座右の一冊です。

世話人、会員のほとんどが故人となられています。このふるさとの貴重な一冊を残されたことにこの場をお借りして厚く厚く感謝申し上げます。



いわむろ物語 近世から近代

■新田の開発

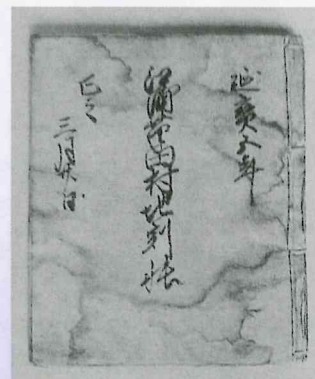
近世初期の西川沿いには、まだ多くの低湿地帯が広がっていましたが、当時の農民たちは、弛まぬ努力で新田の開発に取り組み、今日の美田の基礎を築き上げました。津雲田に現存する「江浦草田村地割帳」延宝五年(1677)では当時の村民が土地をどのように分け合い、耕作していたのかその記録を詳細に残しています。この「地割帳」によると開墾した土地は等分に分割され、くじ引きによってその所有者を決めていたことが分かります。しかし、これも永久に所有することはできず、一定期間ごとにくじ引きを行うことで、土地を割り替え、条件の悪い場所が当たった人も、次には代わることでできるよりに配慮をしていました。

このようにして、新田開発の苦勞をお互いに分け合うとともに、共同で土地を管理し、平等に分割する方法をとることで、特定の個人だけが土地を所有しないように、工夫していたのです。この土地の分け方を西蒲原郡では「軒前(一般的には「割地」と呼び、県内でも各地で行われていました。さらにこの制度は越後だけではなく、加賀や能登など全国的にも広く行われていたことが記録に残っています。

■進展する様々な産業

江戸中期も過ぎ、社会が安定してくると暮らしにもゆとりが増してきました。そして貨幣経済は農村へも浸透し、生活に不可欠な物となってきたことから、村人は農閑期には内職に励むようになり、和納村では数多くの手工業が形成され、その職人数は他村を圧していたと言われています。間瀬村でも多くの人がそのなりわいを求め旅立ちました。天正年間(1573-1582)に能登から移住した職人たちにより興されたとされる間瀬大工は、類まれな技術から出稼ぎ先でもその名を高めて行きました。また、地域の産業としては、間瀬銅山が知られています。元禄十四年(1701)江戸から来た田辺善兵衛らによって採掘されたのが始まりとされ、最盛期であった大正期には関係者だけで300人から住む間瀬銅山村が形成されていました。(間瀬銅山は大正9年閉山)

岩室の記憶(参考)



延宝5年(1677) 江浦草田村地割帳(津雲田神保家文書)

お知らせ

ふるさとの自然を大切に 間瀬海岸クリーンアップ作戦

■とき 7月15日(月)海の日
午前7時〜約1時間

■ところ 間瀬下山海岸
こめべりの郷公園

小・中学校や地域の多くのボランティアが参加して、海岸清掃を行います。きれいな海と、海の生きものたちを守っていくことにもつながります。ふるさとの自然にふれながら、地域社会への意識の高まることを目指します。

※小学生は保護者同伴の自主参加です。(申し込み不要)

※中学生は学校でボランティア募集中。地域の皆様のご協力をお願いします。

■問合せ 岩室出張所

☎七二一八八一四



お知らせ

Sunset ダンスフェスティバル in 間瀬

間瀬が一番燃える日!



■とき 8月4日(日) 12時〜

■ところ 間瀬こめべりの郷公園

■雨天時 岩室すこやかセンター

やすら木

■出演 やろうダンススタジオ

主宰。キッズと一緒にアーティストも参戦します。皆さんに元気を届けるキッズダンサーたちの祭典です。

■問合せ 岩室出張所

☎七二一八八一四



熱中症注意!

こまめに水分をとりましょう

中世の城郭跡が遺る天神山城址

武者だまりと瓢箪池

標高180m。天神山城のほぼ中央に位置する広場。いざという戦時の籠城、居住区にしたとされ、広場の周りは、曲輪が巡らされ、その下に瓢箪池があります。城にとって大切な水源であったことが偲ばれ、その昔から真夏にも水が枯れたことがないといわれています。瓢箪池の言われは、上流が小さな丸池で、下流が大きめな池になっている形から名付けられたと言われます。

天然記念物のモリアオガエルや、サンショウウオが生息し、木の枝に雄と雌が集まり、泡状の直径10〜20センチほどの卵の塊を作ります。約2週間でふ化し、水面に落ちてオタマジャクシとなりカエルに成長します。4月〜6月カエルの合唱が天神山に響き渡ります。



モリアオガエル
初夏に池に張り出した樹木の枝先に白い泡巣を産みつける。



編集後記 広報部会

一かえるさん 熱々の道路に ご注意くださいー

思わず笑みがこぼれる俳句。小・中学生から寄せられた感性豊かな句に出会えるのも灯笼流しの楽しみの一つです。今年もみんなの思いをのせて灯笼は静かに矢川を流れました。ご協力いただいた地域の皆様には感謝申し上げます。いよいよ夏本番を迎えます。こんどは間瀬を会場にキッズダンサーたちの祭典がバクハツです。ご期待ください。まだまだコミ協の夏は続きます。



24HOUR TELEVISION
24時間テレビ 47「愛は地球を救う」

お知らせ

9/1日 10:00~18:00
いわむろや 駐車場

募金活動を行います。ご協力をお願いします。

24時間テレビの募金は、福祉、環境災害復興などの支援事業に活用させていただきます。

西蒲区社会福祉協議会 / 岩室地域コミュニティ協議会

◎問合せ…岩室地域コミュニティ協議会 ☎0256-72-8840 (岩室出張所 ☎0256-72-8814)